



- イギリスのEU離脱の投票結果やアメリカ大統領選挙の結果等の動向を受けて、相場の変動が大きくなっています。
- ETF・ETNを使えば、将来の市場の変動の大きさ（ボラティリティ）に着目した投資を行うことができます。

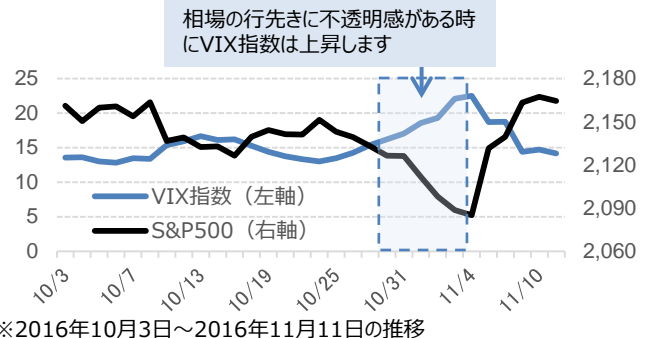
1. ボラティリティ指数（VIX指数）とは

- 価格の変動の大きさ（これを「ボラティリティ」といいます）を表しています。
- 指数値が高いほど、投資家が今後、相場が大きく変動する、先行きの不透明感を持っているとされています。
- VIX指数はアメリカ（S&P500オプション）の値動きを、日経VI指数は日本（日経225オプション）の値動きを基に算出されています。

※ 日経VI指数については、詳しくは以下のパンフレットをご参照下さい。

http://www.jpx.co.jp/learning/tour/books-brochures/tvdivq000003toh-att/pu_nkvi3.pdf

株価指数とVIX指数の推移のイメージ

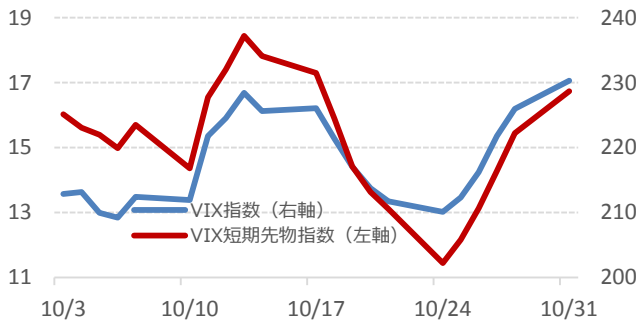


※2016年10月3日～2016年11月11日の推移
(出典) Bloombergをもとに東証作成

2. ボラティリティ指数とボラティリティ先物指数

- 東証に上場しているVIX先物指数連動ETF・ETN（以下、ETF等と言います）及び日経VI先物指数連動ETNは、いずれも「VIX指数」や「日経VI指数」ではなく、**VIX指数・日経VI指数の将来の動向を予想した「VIX先物指数」「日経VI先物指数」に連動しています。**
- VIX指数とVIX先物指数のパフォーマンスは、中長期的には大きく異なります。

VIX指数とVIX先物指数の短期推移



※2016年10月3日～10月31日の推移

VIX指数とVIX先物指数の長期推移



※2008年1月～2016年10月の推移

(出典) Bloombergをもとに東証作成

3. なぜパフォーマンスに違いが出るの？

【ポイント1】対象資産が異なります

VIX指数
S&P500オプション価格

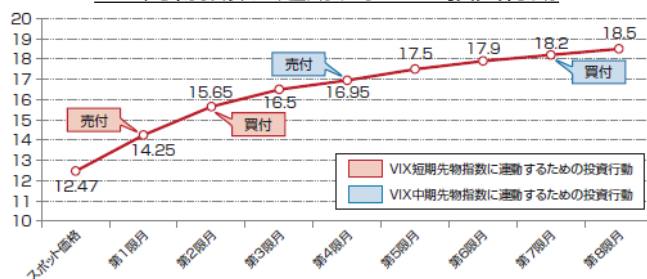
VIX先物指数
VIX先物価格

【ポイント2】VIX先物指数の算出方法と先物価格

- VIX短期先物指数は、満期が30日になるよう、**VIX指数先物の第1限月の先物を売却、第2限月の先物を買付ける投資**をした場合のパフォーマンスを表しています。
- VIX指数の上昇に伴い、VIX先物価格が上昇した場合、VIX先物指数の値は上昇する傾向がありますが、投資にあたっては、**先物価格の限月（先物の決済期間）の違いによる価格の違いにも留意する必要があります。**

- 一般的には、限月までの期間が長ければ長いほど、先物価格は高くなります。相場状況により、期近の先物価格が高くなる場合がありますので、投資にあたってはVIX指数の水準だけでなく、VIX先物価格についてもご確認下さい。
- 相場が変動せず、第1限月の先物価格が第2限月の先物価格よりも安い状態の場合、価格が安い期近の先物を売却し、価格が高い期先の先物を買付ける取引を繰り返すため、徐々に価値が逡減していく可能性があるので留意下さい。
- VIX先物価格はシカゴオプション取引所のウェブサイトでご覧頂くことが出来ます。 <http://www.cboe.com/delayedquote/default.aspx>

VIX先物指数に連動するための投資行動



(出典)2014/12/3のVIX指数先物の各限月における価格をもとに東証作成

4. ボラティリティ先物指数連動ETF・ETN銘柄一覧

- ボラティリティ先物指数ETF等を保有することは、相場急変時の有効な「ヘッジツール」になる可能性があります。
- VIX先物指数に連動するETF等は、為替相場の変動の影響も受けますので留意下さい。
- VIX先物指数については、継続的にショートするETNも上場しています。

S&P 500 VIX短期先物指数連動

コード	銘柄略称	タイプ	組成会社
1552	VIX短期先物	ETF	三菱UFJ国際

S&P 500 VIX中期先物指数連動

コード	銘柄略称	タイプ	組成会社
1561	VIX中期先物	ETF	三菱UFJ国際

S&P 500 VIX短期先物インバース指数連動

コード	銘柄略称	タイプ	組成会社
2049	VIXベアETN	ETN	野村証券

日経VI先物指数連動

コード	銘柄略称	タイプ	組成会社
2035	日経VI	ETN	野村証券

5. ETF・ETNに関する情報

- 「日本取引所グループETF・ETNページ」 <http://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/index.html>
- 「三菱UFJ国際投信ホームページ」 <http://www.kokusai-am.co.jp/top.do>
- 「野村証券NEXT NOTES専用ホームページ」 <http://nextnotes.com/>

6. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETFの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません
- ETFは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETFの売買が行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料は、2016年11月現在の内容です。その以後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。

<お問い合わせ>

株式会社東京証券取引所 金融リテラシーサポート部 | 〒103-8220 東京都中央区日本橋兜町2-1 | Tel:03-3666-0141 (代)